



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月6日

上場会社名 岩塚製菓株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 阿部 雅栄 TEL 0258-92-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,840	△4.0	3	△96.8	71	△92.4	37	△93.4
30年3月期第1四半期	6,081	8.7	105	13.4	930	8.4	567	△15.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 5,688百万円 (—%) 30年3月期第1四半期 △218百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	6.64	—
30年3月期第1四半期	101.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	79,485	57,835	72.8	10,320.81
30年3月期	71,535	52,263	73.1	9,326.58

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 57,835百万円 30年3月期 52,263百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,900	2.0	50	31.0	1,500	70.3	1,020	89.6	182.02
通期	24,700	3.8	500	657.2	2,300	47.1	1,550	51.4	276.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	5,995,000株	30年3月期	5,995,000株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	391,233株	30年3月期	391,233株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	5,603,767株	30年3月期1Q	5,603,814株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に個人消費は緩やかな回復基調にあるものの、貿易摩擦の過熱等から景気減速への警戒感が強まるなど、先行き不透明な状況で推移しております。

このようななか、当社グループは、創業70周年・新たな成長への挑戦として策定した中期経営計画「岩塚Stage-Up70」の最終年度として、掲げた経営課題の一つひとつを達成することで業績向上につなげてまいり所存であります。

売上高につきましては、引続き国産米にこだわり主力商品の拡販に注力することで、岩塚ブランドの認知度アップを目指してまいりました。その中でも、発売40周年を記念し新潟県魚沼産コシヒカリを100%使用した『こしひかりの味しらべ』、お米は新潟県産もち米100%・青のりは磯の風味豊かな瀬戸内産・わさびは長野県安曇野産と原料にこだわった『田舎のおかき青のりわさびプレミアム』、といったワンランク上の商品をそれぞれ期間限定で発売し、ご好評をいただきました。

しかしながら、米菓市場が伸び悩むなか主原材料の価格高騰に伴う値上げの浸透遅れもあって、当第1四半期連結累計期間の売上高は58億40百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益は3百万円（前年同四半期比96.8%減）となりました。

また、前年度は第1四半期連結累計期間に計上しておりましたWant Want China Holdings Limited.の株式配当金が、同社の決算日の変更に伴い第2四半期連結累計期間に計上時期がずれ込む見込みとなった影響から、経常利益は71百万円（前年同四半期比92.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は37百万円（前年同四半期比93.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は794億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して79億49百万円の増加となりました。

流動資産は69億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億76百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が減少したこと等によるものであります。固定資産は725億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して82億26百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は216億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億78百万円の増加となりました。

流動負債は31億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億14百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が3億25百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は184億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して25億93百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は578億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して55億71百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴いその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成30年8月6日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	808,555	604,315
受取手形及び売掛金	4,038,893	3,915,130
商品及び製品	282,154	212,047
仕掛品	125,731	128,083
原材料及び貯蔵品	1,043,684	1,043,506
その他	1,044,520	1,150,054
貸倒引当金	△91,316	△77,033
流動資産合計	7,252,224	6,976,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,340,272	4,326,386
その他(純額)	3,995,990	4,065,179
有形固定資産合計	8,336,263	8,391,566
無形固定資産		
	128,590	138,878
投資その他の資産		
投資有価証券	55,283,019	63,397,661
その他	563,895	609,612
貸倒引当金	△28,131	△28,056
投資その他の資産合計	55,818,782	63,979,216
固定資産合計	64,283,636	72,509,661
資産合計	71,535,860	79,485,766
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	668,745	634,743
短期借入金	541,550	216,500
未払法人税等	176,676	72,047
賞与引当金	229,144	103,406
その他	1,753,278	2,127,913
流動負債合計	3,369,394	3,154,610
固定負債		
退職給付に係る負債	1,113,583	1,129,872
繰延税金負債	14,265,274	16,716,726
その他	523,626	649,124
固定負債合計	15,902,485	18,495,723
負債合計	19,271,879	21,650,334

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	12,467,370	12,387,176
自己株式	△1,066,144	△1,066,144
株主資本合計	14,895,225	14,815,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,447,558	43,095,052
退職給付に係る調整累計額	△78,803	△74,652
その他の包括利益累計額合計	37,368,755	43,020,399
純資産合計	52,263,981	57,835,432
負債純資産合計	71,535,860	79,485,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	6,081,291	5,840,161
売上原価	3,692,518	3,684,227
売上総利益	2,388,773	2,155,934
販売費及び一般管理費	2,283,451	2,152,555
営業利益	105,321	3,378
営業外収益		
受取利息	11,077	10,824
受取配当金	800,581	19,718
為替差益	3,241	34,460
その他	10,985	11,599
営業外収益合計	825,885	76,603
営業外費用		
支払利息	473	607
たな卸資産廃棄損	292	525
休止固定資産費用	—	7,691
その他	11	111
営業外費用合計	777	8,936
経常利益	930,430	71,044
特別損失		
固定資産除却損	3,032	695
投資有価証券評価損	141,401	—
特別損失合計	144,433	695
税金等調整前四半期純利益	785,996	70,348
法人税、住民税及び事業税	262,146	62,276
法人税等調整額	△43,697	△29,158
法人税等合計	218,448	33,117
四半期純利益	567,547	37,231
親会社株主に帰属する四半期純利益	567,547	37,231

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	567,547	37,231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△789,436	5,647,493
退職給付に係る調整額	3,852	4,150
その他の包括利益合計	△785,583	5,651,644
四半期包括利益	△218,036	5,688,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△218,036	5,688,876
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。